

tomoni プロジェクト 世界のまなざし



Diversity Gathering

～ともに、つくる、つたえる、かなえる～

学びから行動、そして実現へ

アート、福祉、デザイン、経済をつなぐと見えてくる多様な世界

障がいのあるなしに関わらず

さまざまな人々がともに暮らせる共生社会の実現に向けて

国内外のさまざまな先進事例から学び、情報共有をし

これからのお「tomoni プロジェクト」を考える国際会議を開催します。

2017年11月3日(金・祝) 開演14:00 (開場13:30)

入場無料 (全席自由) 2017年9月23日(土・祝)より入場整理券を配布します。

※詳細は裏面をご覧ください。

会場／ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール (岐阜市学園町3-42)

主催／岐阜県・(公財)岐阜県教育文化財団



宗次郎



Arico 山下有子

【特別ゲスト】宗次郎

Arico オカリナ奏者 ピアニスト&作曲家

岐阜にゆかりの演奏家が紡ぐ音楽をお楽しみください



作品／澤田真一 「無題」2001-2014

出演／大西暢夫 写真家、映画監督、絵本作家

土屋明之 (公財)岐阜県教育文化財団障がい者文化芸術アドバイザー
中部学院大学短期大学部特任教授

第2部

「アール・ブリュットによる世界のまなざし」

【ビデオメッセージ】

アンドレア・ハイランダ、ピーター・ハイランダ
映像制作『クリエイティブ・カウボーイ・フィルムズ』主宰

出演／辻信一 文化人類学者、環境運動家、明治学院大学国際学部教員
廣中桃子 フュアトレイニア NIMAI - NITAI 代表
カルビーン・シン NIMAI - NITAI マンド・インスタントダイレクター
田中一彦 フリーライター・ジャーナリスト、日本GNH学会理事

古田菜穂子 (公財)岐阜県教育文化財団文化芸術アドバイザー

tomoni つながる和綿プロジェクト統括ディレクター



写真／大西暢夫

和綿

「tomoni つながる和綿プロジェクトの可能性
～Local(場所、地方、地方特性)から世界を変える?～」

第1部

出演／辻信一 文化人類学者、環境運動家、明治学院大学国際学部教員
廣中桃子 フュアトレイニア NIMAI - NITAI 代表
カルビーン・シン NIMAI - NITAI マンド・インスタントダイレクター
田中一彦 フリーライター・ジャーナリスト、日本GNH学会理事

古田菜穂子 (公財)岐阜県教育文化財団文化芸術アドバイザー

tomoni つながる和綿プロジェクト統括ディレクター



写真／大西暢夫

Diversity Gathering

～ともに、つくる、つたえる、かなえる～

第1部 「tomoni つながる和綿プロジェクトの可能性 ～Local（場所、地方、地方特性）から世界を変える？」

ブータンで復活した綿花プロジェクト、インドの手仕事から世界を変えようとしている事例などをはじめ、日本、熊本、そして岐阜へと、さまざまな地域での活動事例をそれぞれ発表していただく中で、「和綿」や「手仕事」「スマート・エコノミー」「ローカル」などをキーワードに、アートと福祉、デザイン、そして経済がつながることで見えてくる新たな動きを紡ぎます。

【パネリスト】

辻 信一

文化人類学者、環境運動家、明治学院大学国際学部教員

「スローライフ」「GNH」「キャンドルナイト」などをキーワードに環境=文化運動を進める一方、環境共生型の「スロー・ビジネス」に取り組む。地域的、世界的な環境問題、開発、観光、文化変容、先住民族などをテーマとしてとりあげる。著書に『スロー・イズ・ビューティフル』(平凡社)、「ナマケモノ教授のぶらぶら人類学』(SOKEI パブリック)、「しないこと」リストのすすめ～人生を豊かにする引き算の発想』(ボブラン社)等多数



廣中桃子 NIMAI-NITAI 代表

カルビーン・シン

NIMAI-NITAI インドアシスタントダイレクター

1年の半分をインドに赴き、モノづくりを通して、つくる人とそれを使う人の想いをつなげ、ひとりひとり、ひとつひとつが大切にされる社会づくりを目指しnimai-nitaiを設立。現地の女性たちと共にフェアトレードの服や小物の製作、販売を行う。

田中一彦

フリーライター・ジャーナリスト、日本 GNH 学会理事

新聞記者を経て 2011 年から 2014 年まで熊本県あさぎり町に単身移住し取材、「忘れられた人類学者」(忘羊社)を刊行。共著に「知ってはならないパリ」「食卓の向こう側」「君よ太陽に語れ」。1947 年生まれ。



宗次郎 オカリナ奏者

陶製の笛オカリナの第一人者。常に自然との関わりの中で土とのふれ合いを大切にし、創作活動を続けている。コンサートで使用しているオカリナは全て岐阜県多治見市の土で宗次郎本人が制作。1993年より毎年夏に、岐阜県本巣市(うすずみ公園)にてコンサートを開催。2012年「ぎふ清流国体開会式 式典前演技」に出演。2015年「第39回全国育樹祭(揖斐川町)」にて、皇太子殿下奉迎演奏等。



2017年9月23(土・祝)9時より入場整理券を配布します。

入場整理券をお持ちの方から優先して入場いただけます。

配布時間 9:00 ~ 17:00

整理券配布場所 / ぎふ清流文化プラザ1F 正面玄関受付

※お一人様につき5枚までの配布となります。

封書やメールでの申し込みも受け付けておりますので、詳しくはお問い合わせください。

古田菜穂子

(公財)岐阜県教育文化財団 文化芸術アドバイザー
tomoni つながる和綿プロジェクト 総括ディレクター

【ビデオメッセージ】

アンドレア・ハイランズ、ピーター・ハイランズ

映像制作『クリエイティブ・カウボーイ・フィルムズ』主宰

芸術、文化、自然に関するドキュメンタリーに加え、ブログ、電子書籍、電子マガジンを制作。地球の果ての辺境に赴き、先住民の人々と、正義、平等、多様性の保護といった分野で関わり、世界的に重要な芸術家たちとのコラボも行う。



第2部「アール・プリュットにみる世界のまなざし」

2017年10月21日～2018年1月14日フランス・ナント市で開催が予定されている日本のアール・プリュット「KOMOREBI」展(主催:障害者の文化芸術国際交流事業実行委員会)の報告を通じ、アール・プリュットに対する世界のまなざしを学ぶとともに、障がいのあるなしに関係なくアートの持つ可能性を学びます。

【パネリスト】

大西暢夫 写真家、映画監督、絵本作家

1990年代前半からダムに沈む村を記録し続け、写真と映画で発表。2001年から精神病院に長期入院する人々の姿を撮影し、看護専門誌に連載。現在、アール・プリュットの作品、作家の撮影を多数手がける。様々な境遇に晒されながらも懸命に生きる人々の営みを真摯な眼差しで捉えた写真は、国内外で高く評価されている。



土屋明之

(公財)岐阜県教育文化財団 障がい者文化芸術アドバイザー
中部学院大学短期大学部 特任教授

【特別ゲスト】

Arico 山下有子 ピアニスト&作曲家

岐阜市出身。1999年辻仁成監督映画「千年旅人」でサントラCDデビュー。a S T A T I O N(FM京都)「アリコピーターストラン」DJ。岐阜県「花フェスタ記念公園」花のミュージアムPV。世界遺産白川郷PV。軽井沢千住博美術館PV。2017年パリ日本文化会館にて映像と即興コラボ。2017年公開映画「TOKYOデシベル」endingで演奏等。近年、日本を感じるオリジナル音楽を国内や、パンコク、ザルツブルク、パリなど海外へも積極的に発信。



関連情報 第3回 tomomi プロジェクト展

2017.9.23(土・祝)～11.5(日) 9:00～17:00 入場無料

会場／ぎふ清流文化プラザ 1F 文化芸術県民ギャラリー

※「tomoni つながる和綿プロジェクト」で昨年収穫した
オーガニック和綿を使った糸や布製品の展示を行います。



ともに、つくる、つたえる、かなえる

お問い合わせ

(公財)岐阜県教育文化財団 プラザ事業課
岐阜市学園町3-42ぎふ清流文化プラザ1F

〒502-0841

TEL : 058-233-8164 FAX : 058-233-5811

<http://www.g-kyoubun.or.jp/>

E-mail : gecf@g-kyoubun.or.jp

[駐車場のご案内]

ぎふ清流文化プラザ駐車場 (136台)

駐車料金／3時間まで100円 それ以降30分ごとに100円

・駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

・障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。

[公共交通機関のご案内]

岐阜バス

JR岐阜駅10番のりば または 名鉄岐阜 (バスターミナル) Cのりば

〔三田洞線〕市民会館 / 長良川国際会議場 方面行き

「K49 城寺田団地」、「K50 長良八代公園前」、「K55 粟野西5丁目」

にて約20分。バス停「メモリアル正門前」下車 徒歩1分。

